

第5回 最先端脳科学セミナー

iPS細胞と遺伝子改変霊長類技術を用いた 神経再生・疾患研究

演者： **岡野 栄之 先生**

慶応義塾大学・医学部・生理学教室 教授

日時： 2012年7月13日（金）17:00～18:30

場所： **薬学部研究棟Ⅱ 7階 セミナー室8**

岡野栄之博士は、中枢神経系の再生という前人未到の研究分野で世界トップレベルの研究を進められ、世界で初めてヒトのiPS細胞によるマウスの脊髄損傷治療に成功しました(*Proc.Natl.Acad.Sci.USA*, 2011; 108: 16825-30)。また、コモンマーモセットで次世代まで導入遺伝子が受け継がれた遺伝子改変霊長類の作出に世界で初めて成功し、大きな話題になりました(*Nature*, 2009; 459: 523-27)。そして現在、その技術を応用してアルツハイマー病やパーキンソン病などの様々な神経疾患に対し、コモンマーモセットを用いることで、よりヒトに近いモデル動物の作成にも取り組んでおられます。

本セミナーでは、現在世界的に注目を集めているiPS細胞と遺伝子改変霊長類技術を用いた神経再生・疾患研究に対する最先端の研究成果を報告していただく予定です。

※ 本セミナーは、大学院の単位認定の対象となります。

主催： 医・生化学
第5回セミナー世話人： 医・生化学

井ノ口 馨
鈴木 章円 内線 7227